

FD／SD，ワーク中心

プログラム番号 2401B

大学の危機管理-事例から考えるハラスメント-

■講師



吉田 一恵(愛媛大学 教育学生支援部 部長)

愛媛大学法文学部法学科卒業。愛媛大学広報室長、人事課長を経て平成 26 年 4 月から現職。広報室・人事課での5年6月の間愛媛大学危機管理室副室長を兼務し、記者会見を所掌、報道対応マニュアル等を作成、人事課では、労務・人権侵害事案にも対応。愛媛大学教職員能力開発拠点 SDC／SPOD-SDCとして引き続き職員の能力開発に取り組んでいる。



倉田 千春(愛媛大学 教育学部 事務課 副課長)

愛媛大学教育学部卒業。愛媛大学採用後は、学生部、医学部、理学部等で主に総務系業務及び労務管理事務に携わる。平成 25 年 4 月から平成 28 年 3 月までハラスメント防止対策チームリーダーとして、相談窓口や裁判対応に係る業務を担当。

■プログラム概要

あなたが、今、何気なく行っているその言動は、ハラスメントではありませんか？

本プログラムでは、大学等において、今、身近にあるハラスメントについて説明すると共に、ハラスメントが起こった時の初期対応、未然に防ぐための気づきについて考えます。特に、複雑かつ多様化するハラスメントについて、具体的事例を挙げながら、「ケースメソッド」により省察し、①ハラスメント認定のポイント、②ハラスメントが起きた場合の対処方法、③ハラスメント「施策」を導き出していきます。

■主な受講対象

全教職員

■本プログラムの到達目標

1. ハラスメントについて、説明することができる。
2. ハラスメントの事実認定ができる。
3. ハラスメントに対処できる。
4. ハラスメントの予防対策を構築することができる。

■日時・会場

日時:平成28年8月24日(水)10:00～12:00

会場:愛媛大学城北キャンパス